

=与えられた恵みにしたがって報いる=

1. 病気を癒されたヒゼキヤ II 列 20:1-11、イザヤ 38:1

主に死を宣告されるが、ヒゼキヤの祈りを主が聞き入れられ、寿命が 15 年延長
何故聞き入れられたか：祈りが主の御心と一致

2. ヒゼキヤの油断 II 列 20:12-19、イザヤ 39:1-8

生命の保証、経済的な豊かさ+尊敬 ⇒高ぶりの要因
欲と自慢はこの世から出る Iヨハネ 2:16

ヒゼキヤの悔い改め II 歴 32:25-26、II 列 20:19

⇒ ヒゼキヤは私達。自分中心の祈りになっていないか？

何故高ぶった？

2 歴 32:25 「自分に与えられた恵みにしたがって報いようとせず、」

3. 自分に与えられた恵みにしたがって報いる

感謝の祈りを捧げる。主への感謝は基本 エペソ 5:19-20、

感謝することで、平安が訪れ、神の栄光が現れる。2 コリ 4:15、ピリピ 4:6-7

そのためには；

自分中心の祈りではなく、主中心の祈りを行う。⇒主の祈り マタイ 6:9-13

祈ることで、主が与えてくださる恵みに敏感になる。

4 結論

詩篇 116:12-19 共同訳

116:12 主はわたしに報いてくださった。わたしはどのように答えようか。

116:13 救いの杯を上げて主の御名を呼び

116:14 満願の献げ物を主にささげよう／主の民すべての見守る前で。

116:15 主の慈しみに生きる人の死は主の目に価高い。

116:16 どうか主よ、わたしの縄目を解いてください。わたしはあなたの僕。わたしはあなたの僕、母もあなたに仕える者。

116:17 あなたに感謝のいけにえをささげよう／主の御名を呼び

116:18 主に満願の献げ物をささげよう／主の民すべての見守る前で

116:19 主の家の庭で、エルサレムのただ中で。ハレルヤ。